

堀岡小学校活動報告

◆活動・取組の紹介

① あいさつ運動

「あったか言葉・あったか行動を心がける」ことを目標に掲げており、挨拶もあったか言葉・あったか行動の一環として捉え、あいさつ安全委員会の児童があいさつ運動を行っている。さわやかな挨拶をしている児童にシールを渡し、そのシールを玄関前に掲示している「あいさつの木」のポスターに貼りためていった。「あいさつの木」の掲示ポスターをシールで満開にしようと積極的に挨拶をする児童が見られた。



〈玄関で挨拶する児童〉



〈あいさつの木〉

② アルミ缶・ベルマーク回収

あいさつ運動と並行して、アルミ缶・ベルマークの回収を行っている。収集したアルミ缶は、社会福祉法人射水福祉会「いみず苑」に寄付している。アルミ缶やベルマークは、全校放送やポスター掲示によって回収を呼びかけることで協力する児童が増えた。

③ 「チームほりおか」環境整備活動

学校支援ボランティア「チームほりおか」の皆さんと一緒に、校舎周辺の除草や溝掃除、落ち葉掃き等の環境整備活動に取り組んだ。始業時間前の活動であったため、ボランティアで参加者を募った。はじめは上学年の子供が中心であったが、徐々に下学年の子供も参加するようになり、ボランティアの輪が広がっていった。



〈地域の方といっしょに環境整備活動に取り組む子供たち〉

◆最後にひとこと

ボランティア活動や様々な人と交流する機会を設定することで、初めは少人数だった活動であっても次第に参加者が増えていった。人や地域とつながりながら、人の優しさや温かさに触れ、自ら進んで活動に参加するようになった児童が多くいた。児童は、温かい人々がたくさん住んでいることを知り、ボランティア活動の意義を学ぶことができたと考えられる。今後も、地域への愛着や誰かの役に立つことの喜びを積み重ねることができるよう、地域との交流や異学年での活動を充実させていきたい。